JAL FLEET CALENDAR 2023

J Boeing 777-300ER, Boeing 767-300ER, Boeing 787-9, ATR42-600, Airbus A350-900, Boeing 737-800, Boeing 787-8, De Havilland DHC-8-400 Cargo Combi, EMBRAER 190 / COVER PHOTO: Airbus A350-900 (NAHA AIRPORT)

Publisher: JAL Brand Communications Co., Ltd. Photographers: Akatsuka Satoshi (Cover, Jan., May, Jul., Aug., Nov.), Charlie FURUSHO (Feb., Mar., Oct., Dec.), Ito Hisami (Apr., Jun., Sep.)
Designer: Sawada Tomoaki (steam design ltd.) Printer: Tosho Printing Company,Limited Printed in Japan

JAPAN AIRLINES

祝日法の改正により、祝日や休日が一部変更になることがあります。⚠ケースや紙で手や指先を傷つけないようご注意ください

セリオ便り 二月号 —2023—

前略 お変わりございませんか。
日本中冷蔵庫になったかのような寒さでしたが原始地球時間からみれば温暖化したり冷えたりと大きな変化のうねりも繰り返しているらしく、地球星人としてはそんな大自然と共生していくかみりません。さて今月号は大好きな飛行機を載せてみました。奇跡といわれたJALの再建を果たした稲森和夫氏が昨年逝去されて、書店には沢山の書籍が並んでいます。稲森イズムといわれている稲森フィロソフィとは、一流の人生観・一流の仕事観を「宇宙の意志と調和する心」がベースとなった哲学的な考え方をいうようです。私は飛行機と空港全てが大好きで、何時間でも居られます。先日関西空港からのフライトでした。搭乗して間もなくゆっくり滑走路に移動する時でした。飛行機の窓は本当に小さいですが、地上係員の方達が走り寄りパッと白い布を掲げました「ありがとう 又来てね!!」関西桃太郎空港」と書いてありました。私はビックリとうれしくて一杯手を振ってました。そんな事が出来るのもJALが一丸となって努力して進化成長している証しなんだと涙目になったのでしたへこれは齢のせいかもしれない) 感謝と反省が成長のための原動力というまでしょう。今月のオススメの本は右下にあります

「天才たちの未来予想図」web経済メディア「日経ビジネス」テレ東大学」の新刊インタビュー集でわかりやすく手軽です。ユニーク配信で絶大な人気を誇るQ&Aです。お一人10分位で読めます。冷静な天才達は海外と日本を半くのぞき俯瞰で思考はきわめてクールでありながら彼らは日本の未来を決して悲観していないのはワクワクする最先端の内容と思いました。情熱は何歳であっても失うなない。人間が持ち続ける力です。様々な不自由さと手に入らないものを共にむかえましょう

ご自愛の上お過ごしください。感謝を込めて。敬具

令和五年二月吉日

松本幸子拝

『天才たちの未来予測図』
● 高橋弘樹 編著
● マガジンハウス新書 ● 本体価格1000円+税